

平成30年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
富山県美術館 文化振興課

2 施設所在地
富山市木場町3-20

3 施設設置年度
平成28 年度

4 設置目的
20世紀美術の世界的コレクションを新しい切り口やテーマで紹介するとともに、デザインの視点を積極的に取り入れ、人々とアートやデザインをつなぐ場を創出し、県民の美術に関する知識の普及及び教養の向上に資することを目的とする。

5 施設概要
①建物の構造 鉄骨造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造）、地上3階
②敷地面積 12,548㎡
③建物(延床) 面積14,990㎡
④施設内容 展示室、TADギャラリー、アトリエ
キッズコーナー、映像コーナー、図書コーナー
オノマトペの屋上 ほか

6 指定管理者
公益財団法人富山県文化振興財団

7 指定期間
3 年
平成29年3月25日 ~ 令和2年3月31日

8 利用者数及び利用（使用）料金収入の状況

(1) 利用者数（人） ※この他、参考となる指標があれば追加

H26	H27	H28	H29	H30
		27,530	1,152,264	861,486

(2) 利用（使用）料金収入（千円）

H26	H27	H28	H29	H30
		60	93,944	103,457

(3) 利用料金収入見込み額（利用料金制導入施設の場合）

H26	H27	H28	H29	H30
		-	-	-

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

平成30年度の入館者数は861,486名で、全面開館初年度で多くの人を訪れた平成29年度と比べ減少した(平成29年比74.7%)。観覧者数は、展覧会の開催日数が増えたこと(企画展99日、コレクション展127日)に伴い、410,876名(企画展212,493名、コレクション展198,383名)と大きく増加した(平成29年比175.2%)。特にデザインあ展が好評で、県内外から多くの家族連れが訪れ、記録的な観覧者数を樹立した。

観覧料等収入については、実行委員会形式(収入は実行委員会に帰属)の企画展が2回開催されたものの、平成29年度に比べ増加した。(平成29年度対比110%)

(2) サービス向上に向けた取組み

- 平成28年度から土・日・祝祭日ごとに駐車場整理員を増員し、満車時は環水公園立体駐車場へ誘導するなど、周辺道路の混雑緩和に努めている。
- 平成28年度からユニバーサルサービスの提供を推進する有資格者の配置、タブレット端末を利用した外国語通訳サービスの導入、平成29年度から観覧料のクレジットカード・電子マネー決済の導入、屋上庭園の監視(見守り)の実施など国内外のお客様に好印象を持っていただけるようサービスの向上を図っている。平成30年度は、来館者貸出し用のベビーカー・車椅子を増設した。

(3) 利用促進(収入増)に向けた取組み

- 平成28年度からタウン誌・観光ガイド等への広告掲載(展覧会情報や施設案内等)や指定管理者のホームページに美術館の新着情報を掲載しPRするなど、県内外の観光客の誘致に努めている。
- 平成29年度から夏休み子ども向けチラシを作成して県下の小中高生全員に配布し、美術館への誘客に努めている。
- 平成29年度から施設の魅力向上と賑わいづくりのため、利用促進事業を開催している。平成30年度はこれまでのミュージアムコンサートに加え、館内全体を会場とした大道芸パフォーマンスイベントを実施した。
- 平成29年度から富岩運河環水公園プロムナードでアートワゴンを活用することにより美術館への誘客と賑わいづくりに努めている。平成30年度はアートマルシェ(ワークショップや物販等)の開催やARを活用したスタンプラリーの実施など賑わい創出の強化を図った。
- 平成30年度から企画展前売券の販売場所を拡充した。(全国のファミリーマートでの購入・発券に対応した。)

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	実施時期：通年 実施方法：エントランスロビーにアンケートコーナーを設置 ※不定期に窓口等でアンケート用紙を配布
回答者数	1,664名
結果	良い 74.2%、普通 12.2%、不満 2.9%、無記入 10.7%
結果を踏まえた改善事項	・駐車場の入口がとてもわかりにくいとのご意見があり、新たな案内看板を作成し掲示した。 ・館内貸出し用の車椅子を増やしてほしいとのご意見があり、新たに増設し対応した。

② その他利用者の声を反映させる取組み

- アンケート等で寄せられたご意見を職員全員に回覧している。
- 受付、監視係との意見交換会(苦情やご意見等の引き継ぎ)を実施している。

③ 主な苦情と対応

無し

(5) 個人情報保護の取組み

個人情報保護規程を定めて職員に周知を図り、適正に個人情報を取り扱っている。

(6) 関係団体との連携

富岩運河環水公園内のプロムナード賑わい創出のためのイベント等を開催するにあたり、公園管理機関と協力して、スムーズな運営に努めた。

(7) 施設・設備の維持管理

専門保守業者による保守点検とは別に職員による自主点検を毎月行うなど、適切に管理されている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

・非常災害時のマニュアルや緊急連絡表を作成し、配備している。
・富山県美術館消防等計画に基づき、火災の予防、防災訓練を実施している。

10 所管課の管理運営確認状況

- ① 定期報告の受理
- ② 維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③ 個人情報に関するトラブルの有無
- ④ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有/無	回数(有の場合)
有	12
有	12
無	—
無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

無し

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

・開館3年目の年を迎え、多様な利用者や利用形態に応じたきめ細やかな対応やサービスにより、利用者の満足度を持続的に高める工夫が必要である。また、美術館としての魅力向上を図る一方で、経営的な視点による効率的・効果的な館運営が必要である。
・富山駅北地区には、富岩運河環水公園を中心に今後も国内外から多くの人を訪れることが予想されることから、近隣施設等との連携を深め、地区全体の魅力がより一層向上するよう取り組む必要がある。